

きたいちかる

～新春号～ のうね日和。



地域の出来事やイベント情報をおとどけ

北荷頃・一之貝・軽井沢集落連携促進協議会より新年のご挨拶

謹賀新年

テレビでは景気が良いとの話が出ていますが、コメの売上や年金収入を糧にしている中山間地域では、昨年に比べ1割強の米の減収や年金をはじめとする公的支援のカットなど、好景気はどこ吹く風？一番の原因は、人口構造のアンバランスです。

実を云うと団塊の世代が既に65歳を超え、これから10年、超高齢化時代を迎える日本の現実、正に今の中山間地域と同じ様相を呈していることをしっかり理解しなければなりません。

少子化でも、日本全体バランスの取れた人口構造であれば、地域は、社会は維持できるはず。今、中山間地域には都会からの若者を招き入れることが必要です。そのためには、しごとを作り、そしてそこで働く人たちをしっかりと育て上げる仕組みが必要となります。

では、具体的にその「しごと」とは何か？それは「福祉」であり「観光」であり、そして「環境」というこれまで中山間地域では馴染みのない産業であると思います。物を生産しそれを販売して稼ぐのではなく、今ある地域の宝を活用し、それを原資に福祉や観光などのサービスを提供することで、中山間地域の新たな将来が開けると思います。

北荷頃・一之貝・軽井沢集落連携促進協議会、UNEは、障がい者や高齢者、生活困窮者などの社会的弱者といわれる人たちの福祉の向上に努め、都市住民や外国人を迎い入れる交流事業を推進、さらに地域の農業、環境を守ることで、しごとを起し、地域を元気にしたいと思います。

今年は正念場の年と位置付け、みなさんのご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

真柄福祉財団より助成を頂き、新しい車が仲間入りしました

UNEHAUSに集う障がい者をはじめとする利用者の方々の送迎や、UNEの農産物、加工品などの配達をするための軽ワゴン車・アクティを、新潟市にある「重い障がいを持った人も地域社会の中で生き生きと生活できる社会の実現を」との基本理念に各福祉施設への経済的支援を行っている公益財団法人「真柄福祉財団」より助成金をいただき購入させていただきました。

これまでの車は既に16万キロ以上走っており、故障も多く困っていたところへの助成金決定の知らせは、正に朗報でした。

車の名前は「まがら号」。皆で、大切に大切にに使わせていただこうと思います。



イベント情報



とちおの宝を探して

しごと起こしと人づくりフォーラムのご案内

栃尾の宝は何ですか？油揚げ、米、上杉謙信、棚田、お酒、手毬、歴史みなさん思い浮かべてみてください。

今、その宝が人口減少、若者・後継者がいないということで、埋もれてしまおうとしています。それらの価値を改めて見つめ直し、みんなで知恵を出して合い、それらを次の世代に受け継いで行くことを古民家をテーマとした切り口で語り合うフォーラムを開催します。

新潟古民家再生協会の代表理事中村様よりお越し頂き、古民家の素晴らしさについて講演していただき、実際に栃堀で地域の工務店が再生した古民家の見学も行います。詳細につきましては1月に入りましたらチラシ、ホームページ等でお知らせします。

是非、都合をつけてご参集ください。

フォーラム日程

日時：2月7日（水） 13：30～17：00（13：00より受付開始）
場所：栃尾地域交流センター「オリナス」
参加費：無料

UNEの活動を賛助会員として応援してください！



UNEHAUS.
since 2010

UNEは一之貝で活動して7年目になります。

平成30年度は、UNEの賛助会費（年間3千円）や3千円以上の寄付金をしていただいた場合、所得税や住民税などの控除が受けられる「認定NPO」に認定してもらうべく現在準備を進めております。

「認定NPO」になるには様々な条件が必要ですが、第1の条件は、賛助会員（会費納入者）及び寄付をしていただいた方の延べ数が年度内に100人を超えることとなっています。

障害者のしごと起こし、高齢者の生き甲斐づくり、そして生活困窮者の居場所づくりを目標に様々な事業を展開してきましたが、未だこれといった経営基盤になるような事業が確立できないのが現状で、毎年、補助金や助成金に頼っているのが現状です。

「認定NPO」になることにより、広く一般市民や企業からの寄付金が集めやすくなり、より多くの社会的弱者が気軽に集えるNPOとして地域で活躍したいと思っておりますので、是非、UNEの活動に興味のある方は、賛助会員になっていただくか、或いは、ご寄付をいただきたくお願い致します。詳細はお気軽に家老までお問い合わせください。

きたいちかの活動報告

里山活性化と村おこしフォーラムを開催しました

12月14日に荷頃センター3階大広間にて、昨年行ったフォーラムで好評だった鳥獣害対策の米村先生からお越し頂き、その続編をお話して頂きました。又、古民家再生に取り組まれている鎌倉市在住の瀧下先生にもお越し頂き、古民家の素晴らしさやそれを生かした地域づくり、地域おこしのお話をして頂きました。

米村先生からは、ただ単に犬を放し飼いにすれば解決する問題ではなく、地域ぐるみで行わなければならない事やそれらを生かしたグリーンツーリズム等に発展させる事で地域の活性化につながるのではないかとのお話がされました。瀧下先生からは、古民家を中心としたおかしな生活の外国人や都市部の人たちは観光として求める時代になりつつあり、地域にある古民家は日本の木造文化そのもので、壊すのではなく生かし活用する時代へと変化しているといったお話がありました。旅行や観光の目的が多様化する中、私たちの地域にも素晴らし魅力がまだまだある事を実感したフォーラムでした。



一之貝の諏訪神社で縄作りが行われました

今年も一之貝の諏訪神社の鳥居に飾る縄が、20名程の氏子・村人が集まり半日掛けて完成しました。

不幸があって参加されない方に代わり、今回初めて参加された方もおられ、村の伝統を受け継いでいこうという意気込みが感じられました。我々の世代でしっかりと作り方を学ばなければならないと思いましたが、仕上げの縄なえは相当の年季がなければ出来ない代物、我々が出来るようになるまで大先輩元気で頑張ってください！



日本橋で物産展に出店。地域の魅力を発信してきました！

東京日本橋三越本店前の第四銀行1階にある「ブリッジ新潟」の物産展に出店。荷頃の旗揚餅、UNEの大正餅、どぶろく、お米梅干し、クロモジ茶、そして枋尾の油揚げを販売しました。

通りを行き交う人たちを呼び込むのは大変です。また、その人たちに物を売るのもっと大変です。購入を目的に来られる方は少なく、商品をどうアピールして買って貰うか！大変いい勉強になりました。人の多い所へ行けば売れるのではなく、その商品の良さを知ってもらえなければ物は売れない事など、とても勉強になりました。

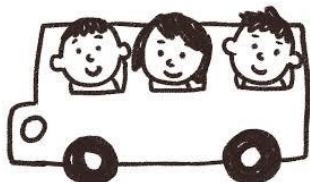
店先に立ちながら、顔の見える方への販売が大切だと感じました。



買い物送迎サービス<原信・コメリ等>

1月11日・25日 ※原信シルバーデー

☆温泉送迎サービス<おいらこの湯> 1月17日(水)



無料でGO!

13:10

13:15

13:20

軽井沢集落開発センター発

ウネハウス発

荷頃地区センター発

帰還は15:30頃です。

※ご利用希望の方は前日までにウネにご連絡、ご予約ください

農林水産省農山漁村
振興交付金事業活用